

## 平成30年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

<b>施設名</b>	新潟市アイスアリーナ（新潟アサヒアレックスアイスアリーナ）		
<b>管理者名</b>	㈱新潟パティネレジャー	<b>指定期間</b>	平成26年2月1日 ~ 令和11年3月31日
<b>担当課</b>	文化スポーツ部スポーツ振興課		
<b>所在地</b>	新潟市中央区鐘木257-17		
<b>根拠法令</b>			
<b>設置条例</b>			
<b>施設概要</b>	敷地面積 9,994㎡、 建築面積 5,440㎡、 延床面積 5,499㎡ 建築規模 鉄骨造地上2階建 主な諸室 メインリンク（30m×60m国際規格）、サブリンク（15m×45m）、 観客席998席（固定席688席・可動席232席・仮設席78席）、選手更衣室、休憩軽食コーナー 多目的室、おやこルーム、会議室、救護室、事務室		

### 施設設置目的

市民の健康増進及び氷上スポーツの普及・振興を主な目的に、市民の交流、地域の活性化を促進し、本州日本海側唯一の通年型氷上スポーツ施設として、市県外からの交流人口の拡大を図ることを目的として設置する。

### 管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1) 施設の利用促進
- 【課題】**
- ・施設利用者のニーズに応え、リーズナブルで利便性の高いサービスの提供に努める。
  - ・施設を有効活用して、さまざまな人々が集い交流できるスポーツ施設とする。
  - ・障がい者等の利用に配慮し、誰でも気軽に利用できる施設とする。
- (2) 氷上スポーツの普及振興
- 【課題】**
- ・氷上スポーツ教室や競技会・イベントの運営、支援、氷上スポーツの普及・振興に積極的に寄与する。
  - ・校外活動や団体利用を積極的に受け入れ、氷上スポーツの普及に努める。
- (3) 施設が安全かつ快適に利用できる品質、水準の保持
- 【課題】**
- ・良質な氷の環境とし、安全で気持ち良く滑走できるリンクとする。
  - ・施設的环境を良好に保ち、施設利用者の健康被害を防止する。
- (4) 省資源、省エネルギーに努めた管理の実施。
- 【課題】**
- ・館内の適切な温湿度管理を行い、省エネによる維持管理費の低減、CO<sub>2</sub>排出量の削減に努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	ホームページ等による情報提供を 月4 回以上更新	2.9	B	より積極的な情報発信に 努めること
		ホームページアクセス数 年間 250,000件以上	99,495	C	利用者が必要とする情報 を的確に捉え、タイムリー に情報を発信し、アクセス 数の増加を図ること
	基準利用者数の達成	施設利用者数(リンク利用者)年間 140,000人以上	128,121人	B	新規利用者の獲得とリ ピーターの増加に向けて、 対策を講じること
		氷上スポーツ教室申込者数 7,800人 以上	6,083人	C	利用者ニーズの把握に努 め、教室内容の充実を図 ること
		校外活動利用数220団体以上	185件	C	学校への広報や調整を行 い、利用数増加を目指す こと
		団体利用数190団体以上	103件	C	
	基準稼働率の達成	年間稼働日数364日以上	365日	B	的確に対応した
		専用利用率(利用日数/365) 95% 以上	98.63%	A	定期的な利用を確保でき ている
		氷上スポーツ教室 開催数 500回 以上	505回	B	利用者ニーズに合わせた 教室の開催を継続するこ と
	設置目的に合致したサービス提供	送迎バス利用者8,000人以上	3,377人	C	県外・市外利用者への対 応を含め、送迎バスの有 効活用について検討する こと
		氷上スポーツ教室に継続して2か月 以上参加数1,600件以上	1,305件	C	参加者のレベルに合わせ た段階的な教室の開催な ど、開催日も含めて教室 内容を検討すること
		スケート教室指導員参加者20人に対し1 人以上配置	全教室配置	B	適切に対応した
		飲食・物販サービスに対する満足度で 「満足」が70%以上	72%	B	目標を達成した
		接客に対する満足度で「満足」が90% 以上	86%	B	利用者から良好な評価を 得られている
財 務	エネルギーの効率的な利用	水光熱費を年間 22,000,000円以下	21,166,229円	B	経費の節減が適切に行わ れている
	管理運営経費の削減	管理運営経費を年間 50,000,000 円以下	50,615,600円	B	対応可能な範囲で更なる 経費の削減に努めること

業 務	施設・設備に起因する苦情、事故	0件	0件	B	適切に対応した
	法令で規定する点検検査の実施	100%	100%	B	適切に対応した
	防災訓練の実施	年2回以上	2回	B	適切に対応した
	事業計画、事業報告の適切さ	連絡会議月1回以上	月1回	B	適切に対応した
	業務仕様書	業務仕様書等に定める事項の遵守	要求水準書以上の業務を実施	B	適切に対応した
人 材	従業員のスキルの習得	職員研修を年10回以上実施	12回	B	目標以上に実施した
	外部研修・講習会の受講	年1回以上受講	0回	C	職員の能力の向上に努めること
	人員条件の充実	氷上スポーツ講師資格者5人以上	5人	B	適切に対応した
		スケート監視員可能スタッフを10人以上雇用	35人	A	利用者の安全のため目標数以上の雇用を行っており評価できる。
		救護に関する有資格者3人以上	3人	B	適切に対応した
労働基準の充足	労働基準法の遵守	違反行為無	B	適切に対応した	

【評価基準】

A：要求水準（評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B：要求水準（評価指標）が達成されている

C：要求水準（評価指標）が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。（評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていな

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

施設利用者数における昨年比につきましては減少しましたが、平成29年度は平昌オリンピックの影響による利用者の増加が要因と考えられ、本年度は例年並みの結果となりました。

広報の充実においては、ホームページアクセス数が目標を下回った為、ホームページの内容の定期的な見直しをしてアクセス数の増加に努めます。

所管課による総合評価（所見）

人員条件の充実や氷上スポーツ教室の開催数増加に取り組み、安全な施設運営と氷上スポーツの普及促進に積極的に取り組んでいることは評価できる。定期的な専用利用も確保できており、施設利用者からは良好な評価を得られている。

開館から5年が経過し、今後の運営方針についても再度検討を行っていく必要があるが、校外活動・団体利用を含め施設利用者数が目標に届いていないことが課題としてあるため、公共施設としての制約もある中ではあるが、新規利用者及びリピーターの獲得に向けて多角的に検討を行ってほしい。